



一般社団法人
カメラ映像機器工業会
Camera & Imaging Products Association
〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地 JCII ビル
TEL. (03) 5276-3891 FAX. (03) 5276-3893

PRESS RELEASE

2012 年 2 月 9 日

一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA)

PictBridge をネットワーク環境で利用するための規格 “DPS over IP 実装ガイドライン” を策定

カメラ映像機器工業会 (CIPA: 代表理事会長 木村眞琴) は、デジタルスチルカメラとプリンタをダイレクトに接続し、パソコンを介さずに撮影画像を印刷する DPS 規格 (通称: PictBridge) において、新たにネットワーク環境で利用できるようにするための、“DPS over IP 実装ガイドライン” を策定しました。

DPS 規格は、デジタルスチルカメラとプリンタを USB ケーブルでダイレクトに接続し、撮影画像を印刷するダイレクトプリント規格として 2003 年 2 月に、規格化されました。この度、この DPS 規格を有線 LAN や無線 LAN のネットワーク環境に対応するため、CIPA が独自にデバイス定義やサービス定義を行い、相互接続性を確保するための実装ガイドラインを策定しました。

昨今、オフィスやホームでは、有線あるいは無線のネットワークが活用されています。プリンタにおいてはネットワーク対応機種が主流となっており、デジタルカメラもこの流れに沿って今後ネットワーク対応機種が益々増えていくものと思われます。このような状況に対応するため、従来の USB 接続に加え、ネットワーク環境でも利用できるようにするものです。これにより、プリントの利用シーンが拡大し、ユーザーの利便性が大きく向上されることが期待されます。

DPS 規格は、相互接続性を検証するための認証プログラムが設定されていて、認証された製品は PictBridge ロゴを付けることができます。PictBridge は、デジタルスチルカメラやプリンタはもちろんのこと、様々な画像入力機器及び様々な画像出力機器に適用することが可能です。今回の“DPS over IP 実装ガイドライン”に従って開発された製品の相互接続性を検証するために、新たな認証プログラムが用意されます。この認証システムにより、メーカーや機種を問わず相互接続性を確保するという PictBridge の特長が継承されています。

CIPA は、この規格をデジタルカメラやプリンタはもちろん、スマートフォンやホームネットワークに接続されたいろいろな AV 機器などに応用して頂くよう、積極的に展開していきます。

技術的な概要は、ホワイトペーパーとして、下記 CIPA のホームページに掲載しております。

http://www.cipa.jp/hyoujunka/kikaku/cipa_guideline.html

この件に関するお問い合わせ先
一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA) dps-ip@cipa.jp